

# 知っていますか? 赤十字のこと。

日本赤十字社は、法律で「社員をもって組織する」と決められています。「社員」というのは赤十字活動を支える「会員」のこと。「社員(会員)」が納める500円以上のご支援は、定款により「社費(年会費)」としてお取り扱いしています。このことから納付書(領収書)には、その方が前年ご支援された金額を、“今年も引き続きご支援いただきたい社費(年会費)の金額”として予め印字させていただきます。

赤十字活動をジュネーブ条約(赤十字条約)にもとづき中立の立場で行うために、日本赤十字社は政府の補助金などに頼らず、一般のひとや企業などから寄せられる活動資金で運営されています。

みなさまからご支援いただいた活動資金で行われている赤十字活動は、このチラシの裏面をご覧ください。



日本赤十字社公式マスコットキャラクター  
「ハートラちゃん」

赤十字活動資金(社費・寄付金)募集、活動などについて知りたい方は

ホームページで



日本赤十字社  
青森県支部 検索  
[www.aomori.jrc.or.jp](http://www.aomori.jrc.or.jp)

お電話で



○日本赤十字社青森県支部  
017-722-2011 組織振興課まで  
○もよりの市役所、町村役場 日赤担当窓口まで  
(弘前市、板柳町、西目屋村は社会福祉協議会)

担当者と直接



○日本赤十字社青森県支部  
青森市長島1丁目3番1号日赤ビル(青い森公園隣)  
組織振興課まで  
○もよりの市役所、町村役場 日赤担当窓口まで  
(弘前市、板柳町、西目屋村は社会福祉協議会)

# あなたと赤十字の活動はつながっています。

平成27年度の歳入決算額は238,988,541円。内、みなさまから寄せられた活動資金(社費・寄付金)の歳入決算額はおよそ8割の196,183,329円です。ご協力、誠にありがとうございました。

## 災害に苦しむ人たちのために

被災された人たちの生活支援や被災地の復興支援のほか、新たな災害の発生に備えて災害救護体制を強化しています。

### 青森県内の活動

平成28年4月に発生した「熊本地震」の被災者を支援するために八戸赤十字病院の医師等で編成する救護班を現地に派遣したほか、県内各学校を対象に「防災教育プログラム」事業を展開するなど、子どもたちの防災意識の普及に努めています。

平成27年度は、県内で発生した火災や風水害に対して282件の毛布などの救援物資を交付しました。



この活動にかかる青森県支部の平成27年度決算額

**19,633,383円**

## 地域に暮らす人たちのために

赤十字奉仕団や青少年赤十字などのボランティアを組織し、地域福祉の充実に努めています。

### 青森県内の活動

地域奉仕団は、全市町村に組織され、約1万人の団員が地域でボランティア活動を行っています。また特別な能力を活かした特殊奉仕団や青年奉仕団があり、約900人の団員が活躍しています。

青少年赤十字は、464の幼児施設から高等学校までが加盟し、地域の清掃活動やいのちと健康を守る講習会の普及などを行っています。

いざ災害が発生すると、これらの赤十字ボランティアは炊き出しや義援金の募金活動などを行い、被災者を支援します。



この活動にかかる青森県支部の平成27年度決算額

**26,772,151円**

## 世界の人たちのために

190カ国の赤十字社が連携し、人種・宗教・政治にとらわれず紛争や災害などに苦しむ人々を支援しています。

### 青森県内の活動

ミャンマー、カンボジア、東ティモールの救急法普及支援などの活動を行っています。

この活動にかかる青森県支部の平成27年度決算額

**3,604,266円**

## 病気や身体の不自由な人たちのために

赤十字病院や血液センター、社会福祉施設を運営し、地域の医療・福祉の向上に努めています。

### 青森県内の活動

八戸赤十字病院は、緊急・重篤な状態にある患者に対して高度で専門的な医療を提供する急性期病院です。また災害発生時には、医療支援を行います。

八戸市のはまなす医療療育センターは、からだの不自由なひとたちが自立した社会生活をおくれるよう支援しています。

赤十字血液センターは、善意の献血により、病気などの治療に必要な輸血用血液や血液製剤を医療機関に提供しています。

この活動にかかる青森県支部の平成27年度決算額

**13,079,430円**

## いのちに危険が迫った人たちのために

「心筋梗塞で突然倒れた!」「のどに異物を詰まらせた!」家族に災難がふりかかったときの対処法のほか、防災のための知識やAED(自動体外式除細動器)の使用法などの講習会を行っています。

### 青森県内の活動

赤十字職員やボランティアによる指導員が、応急手当やAEDの使用法のほか、水の事故や子どもの病気・事故・高齢者支援などの講習会を行い、平成27年度は、5,517人が受講しました。



この活動にかかる青森県支部の平成27年度決算額

**5,710,533円**

## その他、青森県支部の平成27年度の歳出決算額

■ 県内各市町村が行う赤十字活動の推進のために.....	18,349,463円	■ 支部の運営と管理のために.....	64,028,382円
■ 赤十字社員(会員)の募集・広報のために.....	27,290,269円	■ 翌年度の活動のために.....	31,618,165円
■ 日赤本社が行う活動推進のために.....	28,902,499円		

歳出決算総額 **238,988,541円**

赤十字の活動は、みなさまから寄せられる赤十字活動資金(社費・寄付金)によって支えられています。

平成29年度の赤十字活動資金(社費・寄付金)を募集中です。

青森県支部は、平成29年度も県民のみなさまのいのちと健康を守る活動に努めて参ります。赤十字社員のみなさまは引き続き赤十字活動資金(社費・寄付金)のご協力と、未加入の方は赤十字社員にご加入くださるようよろしくお願いいたします。

なお、赤十字活動資金(社費・寄付金)は、各市町村の自治会役員、民生委員、行政連絡員、赤十字奉仕団員などの奉仕者がみなさまのご自宅を訪問させていただきなどして募集しておりますことをご理解願います。

### ■赤十字社員とは

日本赤十字社の目的や赤十字活動を理解し、年額500円以上の定額社費で赤十字活動をご支援くださる方々のことです。なお、年額500円未満のご支援は寄付金となります。

### ■セト製門標(九谷焼)などの特典があります

年額2千円以上を納付し、累計額が2万円に達した赤十字社員には、特別社員の称号を与え、特別社員バッジや九谷焼のセト製門標を差し上げるなどの特典があります。

### ■所得税が優遇されます

年額2千円を超える赤十字活動資金(社費・寄付金)のご支援には、所得税の優遇措置があります。